



# 東北大学災害科学国際研究所

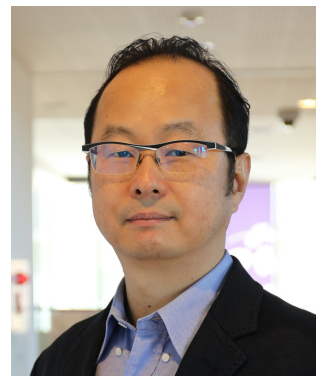
第25回東北大学災害科学研究拠点セミナー  
第38回「災害と健康」学際研究推進セミナー  
第5回ヒューマンレジリエンス重点研究領域セミナー

## 災害時の病院機能維持

～みなさんの病院、災害時にも開いてますか？～

災害時においても医療機関は事業（医療）を継続し地域住民の生命、健康を守る機能を求められる。事業継続計画（Business Continuity Plan, BCP）は「限られた資源、時間のなかで、優先順位に基づいて組織の重要業務を再開し、事業継続することで社会的責任を全うする」ための計画である。東北大学病院では東日本大震災の経験をもとに2017年11月、病院BCP第1版を策定した。第1版策定後、月に一度、30分程度の委員会会合を繰り返し年に一度のBCP改訂、各種訓練実施など事業継続マネジメント（BCM）に取り組んでいる。

BCPは施設設備更新、人事異動など経時的変化によって実情に合わなくなり、また訓練や実災害を通して不備や不十分な点が明らかになる。不断にBCMに取り組むことで組織は実情に見合った計画、体制で災害に対応できるようになる。そこには医師、看護師といった医療職のみならず施設設備管理も含めた病院機能継続に関わるあらゆる専門職種の見点が必要である。本セミナーでは東北大学病院BCP策定行程、BCMについて解説し、災害時にも機能停止しない病院のあり方について考えてみたい。



東北大学災害科学国際研究所  
災害医療国際協力学分野 准教授

佐々木 宏之 先生

2019年より現職。日本災害医学会評議員。宮城県災害医療コーディネーター、宮城県新型コロナウイルス感染症医療調整本部本部員、日本DMAT隊員（統括）。事業継続推進機構（BCAO）幹事・認定事業継続管理者。

2023年1月27日（金）  
16:00～17:30

WEB開催  
(ZOOM)

本セミナーは医学系研究科系統講義コース科目の授業として振替可能です

お申し込み・お問い合わせ

東北大学災害科学国際研究所  
「災害と健康」プロジェクトユニット

<http://www.irides-pudh.med.tohoku.ac.jp>



指定国立大  
災害科学 世界トップレベル研究拠点